

平成 3 1 年 度 予 算 資 料

島 本 町

目 次

一 般 会 計 予 算 の プ ロ フ ィ ー ル	1
重 点 項 目 に つ い て	2
一 般 会 計 歳 入 予 算 内 訳 表	7
一 般 会 計 歳 出 予 算 内 訳 表	8
一 般 会 計 歳 出 予 算 性 質 別 内 訳 表	9
一 般 会 計 予 算 に お け る 主 な 普 通 建 設 事 業	10
地 方 消 費 税 交 付 金 の う ち 社 会 保 障 財 源 化 分 が 充 て ら れ る 社 会 保 障 施 策 に 要 す る 経 費	11
都 市 計 画 税 の 使 途 状 況	12
土 地 取 得 事 業 特 別 会 計 予 算 の プ ロ フ ィ ー ル	13
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計 予 算 の プ ロ フ ィ ー ル	14
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計 予 算 の プ ロ フ ィ ー ル	16
介 護 保 険 事 業 特 別 会 計 予 算 の プ ロ フ ィ ー ル	17
大 沢 地 区 特 設 水 道 施 設 事 業 特 別 会 計 予 算 の プ ロ フ ィ ー ル	18
水 道 事 業 会 計 予 算 の プ ロ フ ィ ー ル	19
下 水 道 事 業 会 計 予 算 の プ ロ フ ィ ー ル	21

一般会計予算における主な普通建設事業

(単位:千円)

区分	事業名	事業費	左の財源内訳			
			国庫支出金	府支出金	地方債	その他特財 一般財源
総務費	1. 人権文化センター改修事業	22,462	10,676	5,338	4,800	1,648
民生費	1. 障害者住宅改造助成	1,000		500		500
衛生費	1. 清掃工場施設改修事業	133,355			75,000	58,355
土木費	1. 町道水無瀬鶴ヶ池4号歩道拡幅設計業務	6,500	3,250		2,900	350
	2. 町道高浜1号線歩道拡幅設計業務	9,200	4,600		4,100	500
	3. 町道横断側溝蓋改修工事	5,800			5,200	600
	4. 桜井跨線橋補修・補強事業	35,000	19,250		14,100	1,650
	5. 北浦橋外2橋補修工事	22,300	12,265		9,000	1,035
	6. 町道水無瀬青葉2号幹線外橋梁架替等工事	48,500	24,250		21,800	2,450
	7. 民間住宅耐震改修等補助	14,700	7,350	2,250		5,100
	8. 通学路安全プログラム対策工事	5,200	2,860		2,100	240
	9. 御茶屋住宅外壁等改修事業	47,586	11,693		35,800	93
消防費	1. 消防庁舎改修	7,066		4,300		2,766
教育費	1. 第一小学校屋上防水改修設計業務	3,047				3,047
	2. 第一小学校給食室改修事業	59,588			44,600	14,988
	3. 第二中学校校舎外壁及び屋上防水改修事業	60,210			45,100	15,110
	4. 民間認定こども園整備事業	385,047	258,430	43,543	64,200	18,874

※建設事業に係る基金の充当は除きます。

地方消費税交付金のうち社会保障財源化分が充てられる社会保障施策に要する経費

(単位：百万円)

社会保障施策の分野	その主な内容	経費	財源内訳			
			特定財源		一般財源	
			国府支出金	その他		
社会福祉	生活保護、児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉	3,707.9	2,004.1	300.5	1,403.3	一般財源のうち、 地方消費税交付金 (社会保障財源化 分)が充てられる 額及びその割合
社会保険	国民健康保険、介護保険、年金	1,113.6	189.3	0.0	924.3	
保健衛生	医療に係る施策、感染症その他の疾病の予防対策、健康増進対策	475.0	80.0	19.0	376.0	
合計		5,296.5	2,273.4	319.5	2,703.6	232.0 (8.581%)

都市計画税の使途状況

(単位：千円)

内容	平成31年度予算額	特定財源			一般財源	
		国支出金	地方債	その他		一般財源のうち、 都市計画税が充当 される額
下水道の整備	670,519	233,500	331,000	1,057	104,962	
町債償還額	543,391	0	0	0	543,391	
合計	1,213,910	233,500	331,000	1,057	648,353	383,863

土地取得事業特別会計予算のプロフィール

○ 予算総額

土地取得事業特別会計 273,950 千円

(対前年度増減率 0.0%)

○ 主要歳出項目

公共用地先行取得費 273,800 千円

諸支出金 150 千円

○ 予算規模

(単位: 千円、%)

区 分		平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	対前年度 増減率
入	歳 財 産 収 入	150	150	—
	繰 入 金	273,800	273,700	0.0
	合 計	273,950	273,850	0.0
出	歳 公共用地先行取得費	273,800	273,700	0.0
	諸 支 出 金	150	150	—
	合 計	273,950	273,850	0.0

国民健康保険事業特別会計予算のプロフィール

○ 予算総額

国民健康保険事業特別会計 3,300,500千円
(対前年度増減率 △4.6%)

○ 一般状況

被保険者見込数 5,913人 (対前年度増減率 △7.4%)
内訳 5,903人 (一般被保険者)
10人 (退職被保険者等)

○ 賦課限度額保険料

	賦課限度額
医療分	58万円 (54万円)
介護分	16万円 (16万円)
後期分	19万円 (19万円) ()は前年度

○ 主要事項

一人当たり年間保険料 (介護分・後期分含む)

一般被保険者現年分 110,618円 (対前年度増減率 7.3%)

一般会計繰入金 311,121千円 (対前年度増減率 5.4%)

(保険基盤安定軽減分)	118,822千円)
(保険基盤安定保険者支援分)	63,849千円)
(職員給与費等)	69,762千円)
(出産育児一時金)	6,720千円)
(財政安定化支援事業)	47,353千円)
(その他)	4,615千円)

1人当たり年間医療費 (保険者負担分)

一般被保険者 379,468円 (対前年度増減率 1.1%)

○ 予算規模

(単位：千円、%)

区 分		平成31年度 当初予算	平成30年度 当初予算	対前年度増減率
歳 入	国民健康保険料	676,809	683,611	△ 1.0
	府 支 出 金	2,311,332	2,479,506	△ 6.8
	繰 入 金	311,121	295,145	5.4
	そ の 他	1,238	1,238	—
	合 計	3,300,500	3,459,500	△ 4.6
歳 出	総 務 費	64,589	61,878	4.4
	保 険 給 付 費	2,273,431	2,437,126	△ 6.7
	国民健康保険事業 費 納 付 金	919,039	915,086	0.4
	共 同 事 業 拠 出 金	3	3	—
	保 健 事 業 費	40,368	42,470	△ 4.9
	そ の 他	3,070	2,937	4.5
	合 計	3,300,500	3,459,500	△ 4.6

後期高齢者医療特別会計予算のプロフィール

- 予算総額
後期高齢者医療特別会計 478,422千円
(対前年度増減率 2.4%)
- 一般状況
被保険者見込数 4,057人 (前年度3,871人 4.8%)
- 主要事項
一人当たり年間保険料
被保険者現年分 95,234円 (前年度93,274円 2.1%)

一般会計繰入金 90,977千円 (対前年度増減率 △10.5%)
(職員給与費等 25,628千円)
(保険基盤安定繰入金 65,349千円)

○ 予算規模

(単位：千円、%)

区 分		平成31年度 当初予算	平成30年度 当初予算	対前年度増減率
歳 入	後期高齢者医療保険料	387,365	362,562	6.8
	使用料及び手数料	30	30	—
	国庫支出金	0	2,808	皆減
	繰入金	90,977	101,686	△10.5
	諸収入	50	50	—
	合 計	478,422	467,136	2.4
歳 出	総務費	25,068	40,269	△37.7
	後期高齢者医療 広域連合納付金	452,114	425,627	6.2
	諸支出金	700	700	—
	予備費	540	540	—
	合 計	478,422	467,136	2.4

介護保険事業特別会計予算のプロフィール

○ 予算総額

介護保険事業特別会計 2, 535, 000千円
(対前年度増減率 7. 7%)

○ 一般状況

被保険者見込数 18, 929人
(前年度見込 18, 629人)

内 訳 8, 576人 【第1号被保険者 65歳以上】
(前年度見込 8, 401人)

 10, 353人 【第2号被保険者 40歳以上65歳未満】
(前年度見込 10, 228人)

○ 保険給付対象見込数

[在宅対象者] 827人 (前年度見込 748人)

区 分	要支援	要介護
対象者数	216人 (前年度190人)	611人 (前年度558人)

[施設対象者] 213人 (前年度見込 207人)

区 分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設
対象者数	107人 (前年度105人)	102人 (前年度 98人)	4人 (前年度 4人)

○ 予算規模

(単位：千円、%)

区 分		平成31年度 当初予算	平成30年度 当初予算	対前年度増減率
歳 入	介護保険料	576,455	530,641	8.6
	使用料及び手数料	100	100	—
	国庫支出金	494,335	454,210	8.8
	支払基金交付金	645,233	596,688	8.1
	府支出金	349,883	324,949	7.7
	財産収入	2	58	△ 96.6
	繰入金	458,502	436,149	5.1
	諸収入	10,490	10,205	2.8
	合 計	2,535,000	2,353,000	7.7
歳 出	総務費	77,273	89,796	△ 13.9
	保険給付費	2,309,716	2,128,546	8.5
	地域支援事業費	145,118	131,728	10.2
	諸支出金	550	550	—
	予備費	2,343	2,380	△ 1.6
	合 計	2,535,000	2,353,000	7.7

大沢地区特設水道施設事業特別会計予算のプロフィール

○ 予算総額

大沢地区特設水道施設事業特別会計 4,650 千円
(対前年度増減率 45.3 %)

○ 主要歳出項目

		構成比
運 営 費	4,640 千円	99.8%
予 備 費	10 千円	0.2%

○ 予算規模

(単位：千円、%)

区	分	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	対前年度 増減率
歳入総額		4,650	3,200	45.3
内 訳	使用料及び手数料	130	120	8.3
	繰入金	4,520	3,080	46.8
歳出総額		4,650	3,200	45.3
内 訳	運営費	4,640	3,190	45.5
	予備費	10	10	—

○ 重点項目

運営費のうち 委託料の内訳

水質検査等業務	2,200 千円
水道施設補修業務	770 千円
合 計	2,970 千円

水道事業会計予算のプロフィール

○ 業務の予定量

		対前年度増減率
給水戸数	13,301 戸 (3.4 %)
給水人口	31,365 人 (1.7 %)
年間配水量	3,235 千m ³ (0.7 %)
一日平均配水量	8,863 m ³ (0.8 %)
主要な建設改良事業 事業費総額	429,672 千円 (270.5 %)
・ 施設整備事業	404,330 千円 (416.4 %)

○ 予算総額

		対前年度増減率
収益的収入及び支出		
収入	616,500 千円 (△ 14.5 %)
支出	533,900 千円 (△ 13.5 %)
資本的収入及び支出		
収入	5,903 千円 (△ 96.6 %)
支出	445,300 千円 (239.1 %)

○ 主要支出項目

		構成比
収益的支出		
営業費用	506,464 千円	94.8 %
営業外費用	17,436 千円	3.3 %
予備費	10,000 千円	1.9 %
資本的支出		
建設改良費	429,672 千円	96.5 %
企業債償還金	15,628 千円	3.5 %

○ 人件費の推移

	平成31年度	平成30年度	平成29年度
人件費	69,736 千円	90,582 千円	86,660 千円
職員数	10 人	10 人	12 人

○ 企業債の状況

平成30年度末現在高(見込)	384,764 千円
平成31年度起債発行額(見込)	0 千円
平成31年度元金償還額(見込)	15,628 千円
平成31年度末現在高(見込)	369,136 千円

○ 予算規模

収益の収入及び支出 (単位：千円、%)

区	分	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	対前年度 増減率	
水道事業	収益	616,500	720,800	△ 14.5	
内 訳	営業	収益	543,051	550,614	△ 1.4
	営業	外収益	73,449	170,185	△ 56.8
	特別	利益	0	1	皆減
水道事業	費用	533,900	616,900	△ 13.5	
内 訳	営業	費用	506,464	589,163	△ 14.0
	営業	外費用	17,436	17,737	△ 1.7
	予備	費	10,000	10,000	—
差引	収支損益	82,600	103,900	△ 20.5	

資本的収入及び支出 (単位：千円、%)

区	分	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	対前年度 増減率	
資本的	収入	5,903	175,142	△ 96.6	
内 訳	加	入金	4,300	155,160	△ 97.2
	特別	開発負担金	0	18,410	皆減
	出	資金	1,603	1,572	2.0
資本的	支出	445,300	131,300	239.1	
内 訳	建設	改良費	429,672	115,973	270.5
	企業	債償還金	15,628	15,327	2.0
差引	不足額	△ 439,397	43,842	△ 1,102.2	

○ 重点項目

営業費用 (単位：千円)

<委託料>

大藪浄水場運転管理等業務 52,255 市町村水道水質共同検査業務 4,319

機械警備業務 1,953 ボトルドウォーター製造業務 1,041

施設整備事業 (単位：千円)

<委託料>

第三低区配水池補修設計業務 5,500

<工事請負費>

老朽配水管布設替工事 121,000 第一曝気塔新設工事 140,000

大藪浄水場管理棟改修工事 67,000 低区配水場受配電設備工事 3,680

低区配水場自家発電設備更新工事 41,150 上下水道部庁舎等改修工事 26,000

下水道事業会計予算のプロフィール

○ 業務の予定量

		対前年度増減率
排水区域	304.1 ha (- %)
年間有収水量	3,264 千m ³ (- %)
一日平均有収量	8,942 m ³ (- %)
主要な建設改良事業		
建設改良事業総額	670,519 千円 (- %)
・公共下水道整備事業費	595,695 千円 (- %)

○ 予算総額

		対前年度増減率
収益的収入及び支出		
収入	842,700 千円 (- %)
支出	833,600 千円 (- %)
資本的収入及び支出		
収入	871,513 千円 (- %)
支出	1,205,000 千円 (- %)

○ 主要支出項目

		構成比
収益的支出		
営業費用	708,195 千円	84.9 %
営業外費用	122,991 千円	14.8 %
特別損失	914 千円	0.1 %
予備費	1,500 千円	0.2 %
資本的支出		
建設改良費	670,519 千円	55.6 %
企業債償還金	534,481 千円	44.4 %

○ 人件費の推移

	平成31年度
人件費	43,128 千円
職員数	5 人

○ 企業債の状況

平成30年度末現在高(見込)	5,956,321 千円
平成31年度起債発行額(見込)	451,000 千円
平成31年度元金償還額(見込)	534,481 千円
平成31年度末現在高(見込)	5,872,840 千円

○ 予算規模

収益の収入及び支出

(単位：千円、%)

区	分	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	対前年度 増減率
	下水道事業収益	842,700	-	-
内 訳	営業収益	573,106	-	-
	営業外収益	269,594	-	-
	下水道事業費用	833,600	-	-
内 訳	営業費用	708,195	-	-
	営業外費用	122,991	-	-
	特別損失	914	-	-
	予備費	1,500	-	-
	差引収支損益	9,100	-	-

資本的収入及び支出

(単位：千円、%)

区	分	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	対前年度 増減率
	資本的収入	871,513	-	-
内 訳	企業債	451,000	-	-
	国庫補助金	233,500	-	-
	受益者負担金	1,057	-	-
	出資金	185,956	-	-
	資本的支出	1,205,000	-	-
内 訳	建設改良費	670,519	-	-
	企業債償還金	534,481	-	-
	差引不足額	△ 333,487	-	-

○ 重点項目

営業費用 (単位：千円)

山崎ポンプ場費 23,534 (うち大山崎町の負担 4,313)

雨水負担割合21.7% (市街化区域面積比 島本町：72ha 大山崎町：20ha)

流域下水道維持管理負担金 194,640

公共下水道整備事業 (単位：千円)

<委託料>

淀川右岸流域関連公共下水道事業計画変更業務 10,000

公共下水道五反田雨水幹線整備工事 (軌道横断部) 工事委託 372,119

公共下水道島本2号汚水幹線外管内調査業務 9,500

<工事請負費>

公共下水道汚水管渠築造工事 70,000

公共下水道五反田雨水幹線整備工事 (第2期) 30,909

公共下水道マンホール蓋取替工事 15,000

公共下水道島本1号汚水幹線改築工事 48,000

山崎ポンプ場放流渠ゲート取替工事 7,500